

<h1>ふれあいの橋</h1>	社会福祉法人 <b>こほうえん</b>
	さかい幸朋苑
	〒684-0063 境港市誠道町2083番地
	電話 (0859) 45-6781
	ホームページ <a href="http://www.kohoen.jp">http://www.kohoen.jp</a>
Eメール <a href="mailto:welfare@kohoen.jp">welfare@kohoen.jp</a>	
  こほうえんは ISO9001-2015 (品質マネジメントシステムの国際規格) を認証取得しています	

## 施設実習でたくさんの学びを！

鳥取短期大学生生活学科食物栄養専攻 2年の学生3名が、8月31日から9月11日までの12日間、さかい幸朋苑に施設実習に来られました。

学生は、食の専門家を目指して、厨房において給食の実態を把握すると共に、栄養指導の実際について学びました。

座学では、栄養ケアマネジメントや衛生管理、摂食・嚥下障害、献立作成等給食全般の知識を、厨房現場実習では下処理業務や加熱調理業務、盛付・配膳業務、『なめらか食』の作り方等、様々な体験をされました。

学生の真剣な学びの姿勢に、施設職員も多くの刺激を受けることができました。



大田由紀栄養士の説明をメモにとる



おかずを小鉢に盛り付ける



ほうれん草を刻む



調理器具を洗浄する

# 居住支援法人とは？

～地域総合支援室～

地域総合支援室では、居住支援事業を平成26年11月に開始して以降、鳥取県からは令和元年9月に「居住支援法人」の指定を受け活動しています。

「居住支援法人」とは、住宅セーフティネット法に基づき、住宅確保要配慮者への居住支援活動を行う法人として、都道府県の指定を受けた法人のことをいいます。

## ※住宅セーフティネット法とは

既存の賃貸住宅や空き家等の有効活用を通じて、「住宅確保要配慮者（高齢者、子育て世帯、低所得者、障がい者、被災者など）」が入居しやすい賃貸住宅の供給促進を図ることを目的とする法律。正式名を「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」といいます。

## ●事業概要

- いつでも・どこでも・どなたでも **24時間365日** 可能な限り対応致します。
- 低所得者・障がい者・子育て世帯・刑余者・外国人・被災者など配慮が必要な方を対象とします。
- 緊急連絡先、近隣迷惑行為時の対応、見守り、死後事務、残置物処理、家賃滞納時指導を行います。



## ●事業方針

地方公共団体または居住支援協議会と連携しつつ、賃貸住宅を経営する家主・不動産店・県・市町村・福祉関係者と連携して、低所得者・障がい者・子育て世帯・刑余者・外国人・被災者・高齢者といった『住宅の確保に配慮を要する皆様』の住まいの確保と安定した生活のお手伝いをさせていただきます。借りたい方と貸したい方の双方が抱える不安や困りごとを解消し、賃貸住宅へ安心して入居できるよう、必要な環境整備を行うことを目的としています。

## ●具体的な事業内容

### ①入居前

- 円滑な入居の促進に関する情報提供と支援
  - 入居相談
  - 不動産店への同行やコーディネートなどの支援
  - 保証人就任や緊急連絡先登録
  - 引っ越しのお手伝い
- (電気・水道・ガス等の利用手続きなどの支援)



## ②入居後

- ・生活の安定及び向上に関する情報提供と支援
- ・生活相談
- ・近隣迷惑行為時の対応
- ・巡回見守りや安否確認
- ・家賃滞納時の指導
- ・家計相談
- ・ごみ出しのお手伝い
- ・連絡が取れない場合の連絡
- ・行政手続きの支援・家賃督促の手紙等を確認してもらえない場合の連絡
- ・病気入院時対応、行方不明時の対応、災害事故等緊急時の連絡、警察など事後の対応

## ③退居時

## ●地域総合支援室からのメッセージ

こうほうえんでは、社会福祉法人の使命を果たすため、地域貢献活動を専門的に行う、「地域総合支援室」を平成26年4月に開設いたしました。

地域総合支援室は、地域と「互恵互助」の関係を築き、真の「ご利用者本位」を実現していきます。私たち「こうほうえん」はお互いが助け合い、お互いが幸せを分かち合う「互恵互助」社会を目指しながら、地域の皆様の新たなニーズに応えることが出来るように、ともに21世紀型の福祉事業に取り組んでいきたいと考えています。

※ 互恵互助とは、互いに助け合い、互いに恵合うという法人の造語です。



田山室長（地域総合支援室）

## ●居住支援法人 相談窓口

**地域総合支援室**

〒683-0853 鳥取県米子市両三柳 1400（アザレアコート幸朋苑内）

☎ 070-5678-0649（担当：田山）

0859-34-2111

E-mail：[tayama@kohoen.jp](mailto:tayama@kohoen.jp)

法人ホームページ：<https://www.kohoen.jp>

窓口開設時間：8：30～17：30



※窓口は地域総合支援室とし、ワンストップで対応致します。

また、相談内容等に応じて下記の事業所と連絡調整を行い、居住支援業務を実施致します。



## ケアプランセンターからのお知らせ

大人用紙おむつは、介護されるご家族にはとても身近な存在です。  
境港市では、介護保険制度（市助成事業）として以下のサービスを実施しています。  
必要な方はお問合せください。

### 【おむつ券】

おむつを常時必要とする寝たきり等の高齢者を在宅で介護しているご家族の方に、  
介護者の経済的負担の軽減や在宅生活の継続、向上を図ることを目的として交付して  
います。

- ① 支給対象者 次のいずれにも該当する方
  - ・境港市に住所があり、現に住んでおられるおおむね 65 歳以上の方で、常時おむつ  
が必要な方を在宅にて介護している
  - ・常時おむつが必要な方を介護している方の世帯がともに非課税である
  - ・常時おむつを必要する方が入院や施設入所等をしていない
  - ・常時おむつを使用している方が生活保護を受給していない
- ② 支給内容 オムツを必要な方の要介護認定が

非該当	～	要介護3の方	月額	1,200円
要介護4	～	要介護5の方	月額	6,250円
- ③ 対象品  
おむつ、尿取りパット等、おむつに類似する物  
※おしり拭きは該当になりません。
- ④ 手続き 境港市役所長寿社会課高齢者福祉係



### 【使用済み紙おむつ収集】

ご家庭から可燃性ごみとして排出される使用済み紙おむつを戸別に分別収集し、  
資源化するモデル事業取り組みの一環として行っています。

可燃性ごみの更なる減量と資源化を図り、かつ使用済み紙おむつをごみ集積場ま  
で運搬する負担を軽減します

- ① 対象世帯
  - ・使用済み紙おむつ等を可燃性ごみと分別して排出することができる世帯
  - ・敷地内におむつ分別収集用バケツ等（ご自分で準備していただきます）を置くこ  
とが可能な世帯
- ② 分別収集の実施方法
  - ・分別収集の希望世帯から申請をいただき、承認後、希望世帯へ個別収集を行う
  - ・収集は週2回（年末年始及び祝日を除く、火曜日・金曜日の午後）
  - ・分別収集にご使用いただくごみ袋は、市可燃性ごみ指定袋
- ③ 手続き 境港市役所環境衛生課清掃センター管理係

お問い合わせ： 境港市役所 代表番号 44-2111

## 香りと音で楽しむ“鉄板焼きパーティー！”

### さかいデイサービス

ご利用者の、「肉食べたいな〜」「私は野菜の方が好きだけど」「焼きそば好き」との思いを受け、昼食にホットプレートでの鉄板焼きを計画しました。

目の前で“シューツ”と美味しい音が聞こえ、焼いている端から「まげなな〜」「もう焼けたせん?」「私、とうもろこしほしい！」等の声が次々…。各人が食べたいものを選び、召し上がられました。食後は皆さんとても満足気な表情で、「かぼちゃが美味しかった」「みんなで食べるとよけ美味しいわ」等と会話も弾んでいました。



## 好評“かき揚げそば”でお腹を満たす

### デイサービス・ファミリー

昨年好評だった“かき揚げそば”。今年も、いなり寿司とそばのチームに分かれてご利用者皆で調理し、食しました。これから食欲の秋になりますので、次は何を作ろうかとアイデアを募集中です！！





## 《リフトを使った勉強会を開催》

さかい特養

さかい特養では、ご利用者の身体的負担の軽減と職員の腰痛予防を目的に、ノーリフティングケアの推進を行っています。

今年度は、リフトを使用したトイレ案内について勉強会を開催しました。ご利用者の移乗に使用するリフトは、座位が保てず、介助での抱え上げが必要な方に対して使用し、身体的負担が少なく安全に移乗ができる福祉機器です。

今後は、安全で快適にトイレに座っていただくことを目標に、より多くのご利用者の身体の状態に合わせて使用できるよう、技術向上に努めていきます。



リフトを使用時に排泄支援用のスリングを装着します



勉強会の様子

## “お風呂をリニューアル”

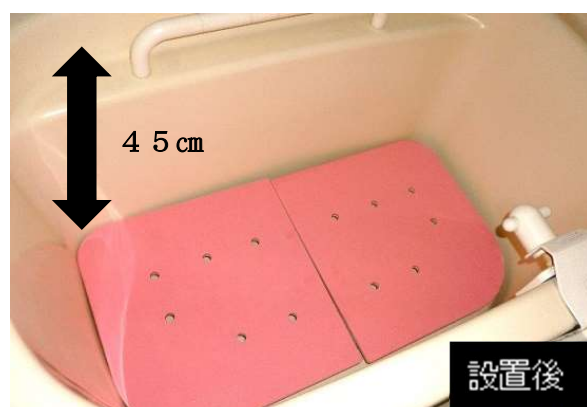
さかいケアハウス

開苑当初から使用していた家庭浴槽は、浴槽が少し深く、背の低いご利用者の中には不安を感じる方もおられました。そこで、この度、底上げ用の“すのこ”をオーダーメイド。

深さを 10cm 底上げすることで、「入りやすくなったよ!」と不安も解消。これからも、ご利用者の安全や使いやすさを考え、満足していただけるよう改善していきます。



オーダーメイドした“すのこ”



# 訪問看護だより

新型コロナウイルス感染症に関して、私たち看護師の対応を紹介します

体調管理：毎朝の検温を記録し自分の体調を確認しています。

## 職員間の感染予防

- ・勤務中は常時マスクを着用しています。
- ・手洗いとうがいを徹底しています。
- ・食事時間をずらし食後は直ぐマスクをつけています。
- ・換気をしています。

## ご利用者への感染予防

- ・ご利用者・ご家族に体調変化がある場合、身内の方が県外に行き来される場合には連絡していただいています。
- ・訪問前後、1ケアずつ手洗いをしています。ペーパータオル持参。
- ・可能な限り、会話時は正面ではなく横に並ぶようにしています。
- ・必要時、換気をしています。
- ・訪問かばんには最小限のものを入れ、自宅にある体温計・血圧計を利用させていただいています。共有のものはアルコール消毒をしています。
- ・体調により訪問時間を変更して対応しています。



ご利用者・ご家族のいつもと違う変化に気を付けて訪問しています。

## 【ご寄附】心温まるご寄附を賜り、厚くお礼申し上げます（令和2年8月1日～31日）

皆様から賜ったご寄附はご厚志に沿い、「地域貢献事業」として使わせていただいております。

有限会社 米子報知器様 匿名希望 1名 寄附金合計額 80,000円

## 【ボランティア】貴重な時間をいただき、厚くお礼申し上げます（令和2年9月1日～30日）

### 〈さかいエリア〉

- ・車椅子清掃  
酒井金壽様

### 〈よなごエリア〉

- ・生活援助  
権代ほのか様

### 〈なんぶエリア〉

- ・俳句  
由木稔様
- ・読み語り、サポーター  
秋鹿芙美子様
- ・デイサービスセンターいしい支援  
藤山朝子様、須田良子様、  
石田喜和子様、尾原稔枝様



### ・共生ホームなるみ支援

- 勝部尚子様、仲田みどり様、  
乗田千恵様、斎木ルミコ様、  
石田喜和子様、竹内順子様、  
須田良子様、足羽恵美子様、  
梅木恭美様、佐藤陽子様、  
尾原稔枝様

## ことぶきクラブ連合会から寄贈され

9月2日、境港市ことぶきクラブ連合会から3名の方がさかい幸朋苑を訪問され、当会で集められた手作りの雑巾やタオル・ゴミ袋などをご寄贈くださいました。

ご寄贈いただいた品々は、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



テーブルにたくさん  
並びました!! さかい  
特養玄閣

### 〈寄贈された品々〉

- ・タオル 160枚
- ・ハンドタオル 40枚
- ・雑巾 43枚
- ・ビニール袋 300枚

## 長寿者訪問 ～100歳を祝う～

敬老の日(9/21)に合わせて、境港市長寿社会課より2名の職員が、100歳の方のお祝いに4施設を訪問されました。

5名の方には、内閣総理大臣から贈呈される祝状と記念品(銀杯)が手渡されました。

〈100歳を迎えられた方〉

- ・さかい特養 2名
- ・さかい老健 1名
- ・グループホームひので 1名
- ・グループホームみなと 1名



市職員、当法人職員でお祝いしました!! さかい特養会議室

## 物故者供養会

10月1日、さかい幸朋苑ナマステホールにて、令和元年9月～令和2年8月の1年間に、境港市内の幸朋苑(入居施設)で逝去されたご利用者(85名)の供養会を執り行いました。

導師は大同寺(竹内町)の伊東 暁天住職様にお世話になり、亡くなられた方のご冥福をお祈りしました。

今年は新型コロナウイルスの影響を受け、参加者の密集を避けるため規模を縮小しての実施となりました。



お経を上げる伊東住職!! さかい幸朋苑ナマステホール